

# 地方公共団体実行計画(事務事業編)

## 実施状況結果

令和元年度(1年目)

令和2年7月

小牧岩倉衛生組合

# 令和元年度の地方公共団体実行計画実施状況結果

## 1、令和元年度の温室効果ガス排出量の削減目標

- ・排出量に対する目標

地方公共団体実行計画において、1年目に当る令和元年度の温室効果ガス排出量を、基準年度の平成30年度比で1%の削減に努める。

平成30年度の温室効果ガス排出量の基準値・・・7,486 t-CO<sub>2</sub>  
令和元年度の温室効果ガス排出量の目標値・・・7,412 t-CO<sub>2</sub>  
削減量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・74 t-CO<sub>2</sub>  
削減率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1%の削減

## 2、令和元年度の実施取組み

- ・環境にやさしい実行ある目標を掲示し、職員に喚起
- ・節電の励行、昼休憩中の消灯
- ・エレベーターの使用を控える
- ・会議資料等のペーパーレス化
- ・両面印刷、裏紙の活用
- ・コピー用紙等の使用量の把握
- ・「クール・ビズ」「ウォーム・ビズ」による冷暖房の使用制限
- ・夏場の事務棟に当たる陽射しをブラインドによりさえぎり、建物内の室温上昇を抑える
- ・発電量を増加させる運転条件の確立と、実行に必要な運転技能の習得

## 3、基準年度との比較と実施結果

- ・排出量の目標に対する結果

温室効果ガスの排出量は、令和元年度の目標値に対して9.4%増加しました。  
増加原因の主なものは、プラントのコークス使用量の増加によるもので、温室効果ガスの排出量が増加した主原因で、目標達成のために削減すべき課題です。

令和元年度の温室効果ガス排出量の目標値・・・7,412 t-CO<sub>2</sub>  
令和元年度の温室効果ガス排出量の実績値・・・8,108 t-CO<sub>2</sub>  
目標値と実績値の増減量・・・・・・・・・・・・・・・・696 t-CO<sub>2</sub>  
増減率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9.4%の増加